

あのう、
三井不動産は
首都圏全施設を
グリーン電力化するって
本当ですか？

本当だったら
うれしいです。



三井不動産は2030年度までに首都圏で保有するすべての施設を「非化石証書」を使いグリーン電力化します*。この取り組みによるCO₂削減効果は約12万3000トン。一般家庭の約6万9000世帯分に相当します。また、入居企業のグリーン電力ニーズもサポート。まずは2022年度末までに25カ所の大規模ビルでグリーン電力化を目指します。50年後も100年後も今と変わらず幸せに暮らせるように、三井不動産は街づくりを通じて脱炭素社会の実現に貢献していきます。

*施設共同部の当社持分が対象。「非化石証書」とは再生可能エネルギーなど非化石電源で発電された電気の環境価値を切り離して証書化したものです。

脱炭素社会を
街づくりから。



三井不動産は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

三井不動産は2050年カーボンゼロを目指します